ほけほけ新聞

ほけほけ新聞第二号は「御朱印」を紹介しました。第三号は**「道の駅スタンプ（富士市近郊）」**です。単純に収集癖があるので「これ、好きだなー」と思ったら「なんとなく」で集め始めます。勢力的に集めているわけではないのですが、「行った場所」で「集められるもの」があれば記念として入手しております。

「道の駅スタンプ」は「公式スタンプブック」が販売されてまして。全国九ブロックごとに冊子があり、各ブロックの道の駅スタンプを全部集めると各ブロックごとの認定証が貰えて、九ブロック全てを網羅するとそれはそれで認定証が貰えます。私は「行った場所の記念」として押しているのでスタンプブックには参加していません。代わりに「御朱印帳」をスタンプ帳として使用しており、道の駅だけでなく、あらゆるスタンプを押して「思い出記録」としております。御朱印帳のスタンプブック、おすすめです。

スタンプ集めを始めたきっかけは「御朱印を集めよう」と御朱印帳を買いに行ったお店に「色々な御朱印帳の使い方」というポップがありまして。そこに「スタンプ帳にも使えるよ」とあったので「これで道の駅にあるスタンプとか集めたら楽しそうだな」と、御朱印用とスタンプ用で御朱印帳を二冊買いました。「私の思い出記録」なので、出会った順にスタンプを押しております。こうやって広げてみると、我ながらよく集めたな、と大満足です。

道の駅スタンプはスタンプ台に専用用紙が設置してあったり公式スタンプブック以外にも押せます。

紙のスタンプ帳に積み重なる思い出

スタンプ集めを始める迄、道の駅と高速道路と観光案内所くらいしかないと思っていたのですが、意識し始めるとそれら以外にもスタンプがたくさんありました。イベントだったり、個人店だったり。最近はスマホのデジタルスタンプラリーが主だと思っていたら、普通のスタンプも至る所にあるので、スタンプ帳は常にバッグに忍ばせています。どこで何があるかわからないので。

悲しいことに、スタンプ代がインクで汚れていたり、明らかにイタズラされた形跡があるし、スタンプ自体が壊れていることもあります。道の駅スタンプは、売店の営業時間内であればいつでも押せますが、ものによってはスタッフさんに言わないと出てこないところもあるくらいです。前にネットで調べたらスタンプが存在するのに、どこにもなくて受付の方に聞いたら「これですね」

と出てきたことがあります。道の駅でもスタッフが常駐している案内所のすぐ横に台が置かれていたりします。それでも何かしらのイタズラの痕跡があるので、大変なんだな、と思ってしまいます。それだけイタズラが尽きないということです。デジタルスタンプも手軽で実害も少ないのかもしれないけど、やっぱり紙のスタンプ帳に思い出として積み重ねていくのが楽しいので、無くなってほしくありません。ルールやマナーを守って楽しみましょう。

今号の捕捉情報などはこちらから。

おくづけ

ブログサイト「ほけほけ私論」
https://rui-world.net/

「世の中、いろんなことがあるよ」をテーマに日常を綴っております。

道の駅「富士川楽座」

東名高速道路サービスエリア「富士川上り」に併設されている、一般道「富士川身延線」沿いの道の駅です。観覧車やプラネタリウム、子どもの遊び場「どんぶら」があるので、地元民もよく遊びに行く道の駅ですね。私もプラネタリウムに行きます。富士山が綺麗に見える場所なので、人気も高いです。スタンプは一階に設置されております。現在のものと、過去のもの（現在は設置なし）を載せておきます。

現在のもの

↑オリジナルのスタンプ台紙があるよ。

過去のもの

道の駅「富士」

国道一号線富士由比バイパス沿いにあり、上り下りそれぞれにお店がありますが、地下道で繋がっているので徒歩でどちらにも行くことができます。上り側に土産物や飲食店が多く、店内の階段を登ると展望テラスがあり、晴れた日は富士山が綺麗に見えます。スタンプ台は上り側の店内一階案内所の横にあり、配布しているパンフレットにスタンプを押すスペースがあるので、そこに押せます。

道の駅「朝霧高原」

静岡と山梨を繋ぐ国道一三九号線沿いにあります。山梨に向かう時はここで必ずトイレ休憩です。次のトイレまでそこそこ距離があるので。スタンプは数種類ありました。基本的に「牛」です。一三九号線沿いには牧草地帯が広がっており、運が良ければ牛が寝そべっていたり草を食んでいる姿を見ることができます。食堂では名物の「朝霧サーモンのフライ」が大人気です。私はまだ食べていません。混んでいるし、いつでも行ける距離に住んでいることもあって「次でいいか」と思ってしまう地元民のダメなところが出てます。

簡単な地図です。
来訪の際は正式な地図アプリ等をご確認ください。